

青少年宿泊センターの管理運営状況

1 基本情報

<所管局：子ども青少年局>

指定管理者	名古屋ユースクエア共同事業体		
主な業務内容	名古屋市青少年宿泊センターの管理運営業務を適正かつ円滑に実施すること。		
評価対象期間	令和4年4月～令和5年3月	指定期間	平成29年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 開館の実績	供用日・供用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	備品一覧を基に点検や仕分け等が行われていたものの、故障・劣化した備品について放置されているものがみられた。
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	△	
	(5) 衛生管理	施設が衛生的に管理されているか。	○	
	(6) 新型コロナウイルス感染症対策について	新型コロナウイルス感染症対策を適切に講じているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	利用者数の向上のために積極的に取り組んでいるか。	○	
	(2) 利用案内・窓口対応	利用者にわかりやすい施設案内ための工夫がされているか。	○	
	(3) 接客態度	接客態度、服装等は適切か。	○	
	(4) 広報・PRの実施	広報・PRは適切に行われているか。	○	
	(5) 利用者満足度	満足度調査を実施し、サービス向上に努めているか。	○	
	(6) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見や苦情について迅速に対応できているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 使用料	適正に収受・管理されているか。	○	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
概ね安定した施設運営が行われているが、備品の管理について、劣化が著しいが修理や買替等の対応がされていないのがみられたため、備品の状態管理を適切に行い、利用者が安心して快適に利用できるような心がけていただきたい。 青少年がロビースペースを安心して過ごすことができる居場所と認識するよう、環境整備を図るなど様々な工夫がみられた。しかし、昨年度月4回実施していた居場所づくり事業を、月1回に縮小するなど取組が十分だったとは言い難い。青少年が気軽に立ち寄り過ごすことができるよう、工夫いただきたい。

施設の現状

青少年宿泊センター

施設の現状	施設概要							
	社会性および主体性に富み、人間性豊かで活力あふれる青少年の育成を目的とする施設であり、主に青少年団体を対象に宿泊室(15室)、体育室、活動室その他の研修室を提供しています。また、青少年交流プラザを本館、青少年宿泊センターを分館として位置づけ、両施設の特徴を活かしながら、青少年の自立に向けた支援や、社会参加・参画活動の促進を一体的に行っています。							
	市の収支状況(千円) (4年度決算(見込)額)							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	
	82,646	6,337	88,983	5,698	1,151	82,134	88,983	利用料金
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	宿泊利用者数		人	10,262	1,160	1,630	3,454	
	研修室利用者数		人	78,339	27,448	32,080	40,139	
	特記事項							
	令和2年4月、5月は新型コロナウイルス感染症の影響で事業や施設の使用を休止している。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載